

2018年度 ベトナム研修 実施報告

1. 現地研修日程、参加者

2018年12月19日（水）～23日（日）

渋谷高校生徒17名（リーダー：■■■■、サブリーダー：■■■■）、幕張高校生徒10名
 引率：■■■■（渋谷） ■■■■（幕張）

2. ベトナム研修概要

(1) 事前学習

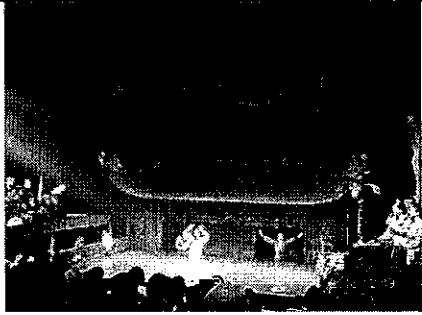
- ベトナム語講座（渋谷・幕張合同）
 - 一橋大学の留学生・■■■■さんを招き、ベトナム語やベトナムの学校制度などについて講義をしていただいた。
- 社会科によるベトナム講座
 - ■■■■先生より、ベトナムの歴史や社会情勢について講義をしていただいた。
- ベトナム事前学習レポート
 - 風土や地理、産業、文化など計8つのテーマについて各自レポートにまとめた。
- 見学先の工場について
 - 現地工場について情報収集し、質問事項を作成し先方に提出した。
- Ly Thuong Kiet School との交流会準備
 - 日本の学生生活や文化についてのプレゼンテーションの準備を行った。

(2) 事後学習


- 各自テーマに沿った研究レポート
 - 提出済み
- 説明会の展示物
 - 制作中
- 反省会
 - 1月16日実施済み

(3) 現地研修の行程


第1日目 19日（水） ベトナムの天候：晴

時刻	交通機関	スケジュール	
8:00		成田空港第1ターミナル集合	
10:00	VN 311 便	成田空港離陸	
14:00		ハノイ・ノイバイ国際空港到着（時差-2時間）	
	専用バス	専用バスにて市内へ	
17:00		ハノイホテル到着・チェックイン	
18:00	専用バス	Mason de Yen にて夕食（ベトナム料理）	
20:00	専用バス	水上人形劇鑑賞	
21:30		ハノイホテル到着	


第2日目 20日(木) ベトナムの天候：晴

時刻	交通機関	スケジュール	
6:30		ホテルにて各自朝食	
8:00	専用バス	ホテル出発	
9:30		ドンラム村見学 ・農業体験(キャッサバ収穫体験) ・伝統的建造物群の見学 ・伝統民族衣装体験(アオザイ試着)	
12:00		ドンラム村フン邸にて昼食	
13:00	専用バス	ドンラム村出発	
14:00		TOTO VIETNAM 工場見学	
16:20	専用バス	TOTO VIETNAM 出発	
17:00		The First 1にて夕食(中華料理)	
19:00	専用バス	ホテル到着	

第3日目 21日(金) ベトナムの天候：晴

時刻	交通機関	スケジュール	
6:00		ホテルにて朝食	
7:30	専用バス	ホテル出発	
8:00		Ly Thoug Kiet School 訪問 ・朝礼集会で歓迎をうける ・交流会にて学校紹介、文化紹介・クイズ、ダンス発表などを行う。 ・スポーツ交流	
11:30		学校にて昼食	
13:30	徒歩	学校近くの文廟見学	
14:30	タクシー	Ly Thoug Kiet School 生徒の自宅を訪問	
16:30	専用バス	Ly Thoug Kiet School に集合・出発	
17:00	専用バス	スーパーマーケットにてショッピング	
18:30		Indochineにて夕食(ベトナム料理)	
20:00	専用バス	ホテル到着	

第4日目 22日(土) ベトナムの天候：晴

時刻	交通機関	スケジュール	
6:30		ホテルにて各自朝食	
8:00	専用バス	ホテル出発	
8:30		ホアロー収容所博物館・ホーチミン廟・ホーチミンの家・一柱寺の見学	
11:30		土産物屋訪問	
12:30	専用バス	Seasonにて昼食(ベトナム料理)	
14:30		旧市街フィールドワーク	
14:00	専用バス	・ヌイチュック日本語センター学生6名と合流	
	徒歩	・市場見学(班別行動)	
18:00	専用バス	ハノイ大教会前集合・出発	
18:30		Maison Vieにて夕食(ベトナム風フレンチ)	
20:00	専用バス	ハノイホテル到着・着替え	
21:00	専用バス	ホテル出発	
22:00		ハノイ空港到着	

第5日目 24日(日) 成田の天候：晴

時刻	交通機関	スケジュール
0:25	VN 310 便	ハノイ・ノイバイ国際空港離陸
7:00		成田空港到着・解散

3. 現地研修後の参加生徒アンケート

(1) アンケート結果

		5段階評価			生徒のコメント(一部抜粋)
		平均値	Max	Min	
1日目	水上人形劇	4.2	5	3	ベトナムっぼくて面白かったが、ベトナムに着いて一番眠いときにあったのがつらかった。水の下から動かしているとは思えないほど動きが滑らかで、言葉がわからなくても楽しめた。
2日目	ドンラム村	4.0	5	1	ベトナム古来の民家が見れて面白かったが、昼ご飯に衛生面で不安を感じた。アオザイは絶対に続けて欲しい。キャッサバ掘りが楽しかった。
	TOTO訪問	4.7	5	3	ベトナムでやっている企業の話をきけたのは面白かった。ただの工場見学でなく、仕事に対する心がけも学ぶことができた。工場内は蒸し暑かった。
3日目	学校交流	4.5	5	3	言葉が通じなくても一緒にできることはあることを知った。ベトナム側の出し物が素晴らしいかった。中学生たちが本当に元気で、交流していて楽しかった。
	文廟	3.7	5	2	歴史を知ることができたのはよかったが、そんなにたくさん時間はいらなと思った。資料を配ったり事前学習が必要。
	家庭訪問	4.4	5	2	ベトナムの暮らしがよく分かる。お話も楽しい。うまく断れないので、食中毒が怖い。日本のお菓子は喜ばれた。
4日目	ホーチミン廟周辺	4.3	5	3	なかなか見ることはできないから価値観が変わる。暑さ対策をできるといいと思う。待ち時間が長かったので平日に行きたい。事前にもう少し調べればよかった。
	ホアロー収容所	4.4	5	3	展示が分かりやすく、ガイドさんの説明が丁寧でよかった。ベトナムの歴史を知る上で必要。
	旧市街周辺	3.9	5	2	雰囲気は良かったが空気がきれいじゃないのでマスクを持って行った方がいいかも。スーパーで買えないお土産を買うことができた。3つの班が合同になってしまったので、しっかり判別したほうがよかった。お金の管理をしていったほうがいい。
他	食事	4.1	5	2	美味しかったけれど、たまに衛生面で不安になった。大皿をシェアするのが嫌だった。二日目の中華が油っぽかった。美味しかったが、お腹を壊してしまった。水に注意。
	日本語センターの学生との交流	4.8	5	3	日本語が上手でいろいろ教えてもらった。もっと自分から話しかければよかった。質問を考えておけばよかった。いないと観光が成り立たない。
事前学習	ベトナム語講座	3.6	5	2	正直シンチャオという挨拶以外使った気がしない。出発までに忘れてしまう。時間を短縮してもいいかもしれない。
	社会科講座	4.0	5	2	歴史に基づくものが多かったので軽くでも知っておけたのは助かった。もっと訪問する場所について詳しいことを入れても良かった。

(2) ベトナムについて感じたこと (一部抜粋)

- ・料理は中華系で日本人と合う。英語より日本語の方が通じた。ガイドのバウさんのおかげでベトナムの歴史がよく分かった。
- ・やっぱり思ったよりも英語が通じなかった。最初は交通量の多さに驚いたが、2日くらいすると慣れてきたので、屋台とかも同じように少し食べていると慣れてくるのかなと思った。ただ、屋台の物を食べるのに練習がいるということに怖さを少し感じた。
- ・ベトナムは思っていたより街が栄えていて発展していた。ベトナム人は親日がやはり多く店には何人か日本語が話せる人がいたり、あいさつしてくれたりした。
- ・行く前は文化の違いにショックを受けると思ったけど、行ってみるとその違いにいい印象を受けた。ベトナム人は予想していた通り活発だった。実際に話してみるとシャイな人もいたけれど、話しかけると話してくれて良い人たちだなと思った。素直でNZに比べると自己主張の激しくない人が多かった。
- ・ベトナムは昔から大国の支配に置かれてきて、長年の戦争と努力の末独立した。ホアロー収容所見学でそのような国々の傲慢な態度と自分勝手さの罪の重さを改めて認識した。このような苦しい状況にいたからこそ、独立してから経済成長しているのだろう。日々活気のある国を作っているベトナムの人々に畏敬の念を持つとともに、今後どのようにベトナムと付き合いがいけば良いか考える良い機会となった。
- ・ベトナムのTOTOの方は自分の会社に誇りを持っていて学んだ。
- ・とても楽しかったので何年か後にまた行きたい。
- ・幕張と渋谷の交流をもっとしたかった。仲良くなり始めたのが最終日だったから。

4. 申し送り事項

【全体】

今年度は、多くの生徒が行程中に体調不良を訴え、計7名の生徒が行程の一部を欠席し、内3名の生徒は病院で診察・治療を受けた。胃腸炎による嘔吐・吐き気や腹痛、下痢、脱水による頭痛などが主な症状であった。断続的に多くの生徒が体調不良に陥った原因は明らかではないが、研修期間中は例年以上に暑く軽い熱中症になりやすい状況だったことが疑われる。加えて、日程からくる疲労や油分の多い慣れない食事などが、それに拍車をかけたと考えられる。可能な対策としては、幅広い気温・状況に対応可能な服装を準備すること、水分だけでなく塩分も補給できるように準備していくことが考えられる。

【事前学習】

ベトナムについて学ぶ以外にも、訪問先について詳しく学んでおくと、より研修の意義が深まると思われる。

【水上人形劇】

楽しめた生徒が多かったが、初日の夜に観覧することについては、生徒の疲労の面から一考する必要がある。

【ドンラム村】

農業体験は日を遮るものがない中で行うので、暑さを訴える生徒が多かった。昼食は現地らしい家庭料理であったが、衛生面で不安を感じる者が多く、箸が進んでいなかった。

【TOTO VIETNAM 工場見学】

今年初めて日程に加わったものだが、生徒は高い関心を以って見学に臨んでおり、満足度も高かった。一方で、工場内はシンナー臭の強いエリアや暑いエリアもあり、不調を訴え見学を中断した生徒もいた。

【学校交流・家庭訪問】

学校に到着後すぐに歓迎セレモニーが始まるので、生徒たちはバスの中でパフォーマンスやプレゼンテーションの準備をしておく必要がある。教室に移ってのプレゼンテーションは、相手校の発表が4～5個あった後に行うので、説明ばかりで間延びしない工夫や、当てて答えさせるなど参加型のものにしたほうが良かった。

スポーツ（バスケ・バドミントン・蹴鞠のような現地の遊び）などでの交流には着替えやスニーカーやタオルなどが必要だった。前年同様、スマートフォンで写真を求められることやサインを求められることが多いため、日本の生徒には事前に注意喚起が必要になる。家庭訪問では何人かの現地生徒や家族と多人数での交流になり、英語が伝わらないこともあるので通訳の方がいた方が良い。ここでも鬼ごっこなどをするグループもあり、自分の体力を考えながら無理をせず望んだ方が良い。

【市内見学】

ホーチミン廟見学では、見学日が休日であったこともあり非常に多くの観光客が訪れていた。見学の順序を変えるなどで対応したものの、見学までに1時間近く並ぶこととなった。見学列の大半は屋外であり、さらに見学のルールによって水を飲むこともできず、露出の少ない服装で待たなければならなかったことから、見学後、暑さにより体調不良を訴えた生徒がいた。見学の待ち時間の長さは昨年度も指摘されており、改善は難しいが、休日の見学は避けた方が良い。

【旧市街見学】

現地学生のガイドがついてくれはするが、旧市街の見学はバイクが無軌道に行き交う中を何度も道路を横断する必要があり、気を付ける必要がある。また、事前学習で見学コースやポイントを明らかにしておくことも重要である。加えて、窃盗にも注意が必要である。今年度は幕張の生徒が1名被害に遭った（被害額：約2000円）。路上で安易に貴重品を取り出さないように指導する必要がある。

5. 昨年度からの申し送りに対する改善の実施

【学校交流】

昨年度にあったSNS上のトラブル（アカウントを探し出される、写真が無許可で載せられる）について、事前に周知し、安易にフルネームを教えないように指導した。生徒たちは、サインを求められても下の名前しか書かないなど注意して対応していた。その甲斐もあってか、現在のところ、SNS上のトラブルは見られていない。